

Salon

Vol.143 2023年3月 春号



ホール4F壁画 ポール・ゴッアマン作「レッシン」

CONTENTS

- 01 Prime Interview — 寺田悦子&渡邊規久雄
- 03 Phoenix Presents — ティエンチ・ドゥ ピアノ・リサイタル《ゴルトベルク変奏曲》
杉田恵理・東条慧 ヴィオラデュオリサイタル
日本補助犬協会20周年 チャリティーコンサート
- 05 Pick Up
- 07 Essay de say — 雄大なびわ湖の眺めと楽しむ音楽祭

日本を代表するピアノデュオが奏でる、シューベルトの“奇跡” 寺田悦子さん、渡邊規久雄さん



©武藤章

幅広いレパートリーによって実現可能な独自性の高い企画の演奏会を国内外で開催し、常に進化するピアニズムと作品の魅力をお届けしてくれる寺田悦子と、フィンランド音楽のスペシャリストであり、ドイツ音楽においても楽曲の深い理解がなせる卓越した演奏で国際的な演奏活動を展開する渡邊規久雄。それぞれが圧倒的な実力を持つピアニストであり二人はデュオとしても目覚ましい活躍を見せる。練りに練った選曲と演奏は、ピアノデュオの可能性と魅力を存分に聴衆に届けてきた。今回は「シューベルト 奇跡の1828年」と題し、オール・シューベルト・プログラムをあいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールで奏でられる。今回のインタビューでは選曲の意図はもちろん、“連弾”やシューベルト作品への熱い想いも存分に語って頂いた。ぜひご覧いただきたい。（長井進之介 ピアニスト/音楽ライター）

寺田悦子(てらだ・えつこ/ピアノ) 16歳でウィーンに留学し、1977年第2回ルービンシュタイン国際ピアノ・コンクール第3位金賞、1978年第6回リーズ国際ピアノ・コンクール入賞、日本ショパン協会賞などを受賞。国内外でのリサイタルやオーケストラとの共演、「ブラハの春」などの国際音楽祭出演など国際的に活躍、独自のコンセプトを打ち出した音楽会で常に注目を浴び、透明感のある音色と豊かな情感で聴衆を魅了しています。

渡邊規久雄(わたなべ・きくお/ピアノ) 北欧、特にフィンランド音楽に造詣が深く、シベリウスのピアノ音楽全曲リサイタルのCD化やフィンランド・シベリウス協会から歴史と伝統ある《シベリウスメダル》を授与されるなど、シベリウスをライフワークとして演奏活動の中心に据えて、ソロ・リサイタル、サンクトペテルブルグ、モスクワなどでのオーケストラとの共演など国内外で精力的に演奏活動を行っています。

ティータイムコンサートシリーズ162

寺田悦子&渡邊規久雄 デュオリサイタル シューベルトティアデー〜シューベルト 奇跡の1828年〜

2023年5月26日(金) 14:00開演 指定席 ＊お菓子つき
一般3,500円 友の会会員3,150円 学生(25歳以下)1,000円

■出演 寺田悦子、渡邊規久雄(以上ピアノ)

■曲目 シューベルト:幻想曲 へ短調 D940 op.103
シューベルト:ロンド イ長調 D951 op.107
シューベルト:アレグロ「人生の嵐」 D947 op.144
シューベルト:弦楽五重奏曲 八長調 D956(ヒューゴ・ウルリッヒによるピアノ連弾版)

■チケットのお求め・お問い合わせ

ザ・フェニックスホールチケットセンター 06-6363-7999(平日10:00~17:00 土日祝休)

全ては“素晴らしい作品を お客様に伝えたい”という想いから

お二人は二台ピアノの演奏もされますが、自主公演でもシリーズを行うなど、近年は特に連弾に力を入れていらっしゃる印象が強いです。

寺田 もともとは連弾でリサイタルをやろうと考えていなかったのです。何しろ連弾というのはすごく制約の多いアンサンブルですから。非常に距離の近いアンサンブルですからどうしても動きにくいですし、プリモを弾いていたらペダルは自分では踏めません。一見簡単そうに見えますし、楽しいのですが、いざ演奏会を連弾で成立させようとすると、生半可な気持ちではとてもできません。非常に緻密に作り上げていく必要があります。我々は夫婦として多くの時間を共有できるからこそできるのかなと思っています。どうしても連弾は一人で練習しているだけでは難しい部分も多いですし、一緒に作り上げていく作業がとても大切なので。

渡邊 きっかけはコロナ禍でした。2020年に演奏会が軒並み延期や中止となる中で、“短い時間であれば”ということで演奏会をさせて頂けることになりました。そんな時、ちょうど生誕250周年だったタイミングでしたし、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲《大フーガ》(op.133)の連弾版をやるのはどうかと思ひまして。これを中心にベートーヴェンの連弾曲を集めたところちょうど50分くらいになり、指定の演奏時間にもぴったりでした。

寺田 《大フーガ》は恐ろしく難しい作品ですし、平時だったらおそらくやっていなかったと思います。しかし、あらゆる演奏会がキャンセルになり、大学でのレッスンもお休みになってしまったのでかなり時間があつたんです。そこでやってみたく、お客様も大変喜んでくださって。せっかくだから連弾を続けていこうよということになったのです。

今回はオール・シューベルト・プログラムですが、これまでもお二人はドイツ語圏の作曲家のレパートリーを中心に演奏されてきましたね。

寺田 ドイツものを中心にしようという意識はしていません。ただ、連弾作品の起源といえるものはモーツァルトやシューベルトの作品にあると考えており、またベートーヴェンやブラームスも優れた作品を遺していますね。連弾というジャンルが特にドイツ語圏で流行したことも関係しているのでしょうか。2台ピアノになるとフランスやロシアの

作品に優れたものが多くありますので、またプログラムは変わってきます。

渡邊 寺田も私もシューベルトの後期のソナタをリサイタルで弾いていますし、シューベルトは特に身近な存在として感じていることも大きいですね。

寺田 またシューベルトは作品番号(D)の1番が連弾作品(《幻想曲ト長調》)ですし、生涯にわたってこのジャンルに取り組んでいますし、亡くなった年である1828年には特に充実した作品を遺しているのです。

今回のプログラムでは《幻想曲へ短調》(D950)や《アレグロ「人生の嵐」》(D951)など名作が並びますが、中でも《弦楽五重奏曲 八長調》(D956)の存在感が非常に大きく感じられます。

寺田 偶然、知人が楽譜をくださったことがきっかけでこの曲の連弾編曲版の存在を知りました。弦楽器のための作品ですが、ピアノで弾いてもとても効果的で、ぜひ多くの方にお聴き頂きたいと思ったのです。

渡邊 この曲を演奏することを決めてから今回のプログラムが作り上げられていきました。

組み合わせは色々検討しましたが、数多くの作品の中でもやはりシューベルト最後の年である1828年のものは特別。ほんの数か月の間に名曲が次々と書かれているのです。今回はその中から3曲を選ばせて頂きました。

寺田 基本的にはいつも“これを弾きたい”、“これを聴いて頂きたい”という曲を見つけて組んでいきます。バラエティ豊かなものにするのか、ある程度傾向をまとめるかなどはその過程で色々考えますね。いずれにしても、素晴らしい作品をお客様にお伝えるのが私たち演奏家の仕事だと思っています。特にピアノのコンサートにお越しく下さる方は室内楽の演奏会に出かける機会が少ない傾向があるようです。今回の連弾版を通して《弦楽五重奏曲》の原曲にも触れて頂けたら嬉しいですね。

《弦楽五重奏曲》の編曲は複数あると伺ったのですが、今回は誰のものを使われるのでしょうか。

寺田 ヒューゴ・ウルリッヒ(1827-72)の編曲版を使用します。ベートーヴェンの交響曲の編曲も

していた人なのです。

渡邊 原曲に忠実かつ、ピアノで演奏するにあたって効果的な音遣いが特徴的です。

とても魅力的なプログラムで期待が膨らみますし、お二人のシューベルトへの愛情も感じられます。ところで、お二人がシューベルトを愛奏されるようになったのはなぜだったのでしょうか。

寺田 実はウィーンに留学中はあまり弾く機会がなく、帰国してからよく弾くようになったのです。

渡邊 私もそうでした。

寺田 永遠と続いていくメロディ、付随する和声の美しさはもちろん、ちょっとした音の動きで一気に世界が変わっていく様が魅力的ですね。

渡邊 短調でありながらも明るかったり、逆に長調でありながらも深い哀しみを湛えているところも心を掴まれます。特に彼の作品から溢れ出てくる哀しみの感情が素晴らしいと思います。ピアノソナタなどの緩徐楽章など弾いていると涙が出てきてしまいますね。彼の純粋な心そのものが感じられるような気がしてきます。

寺田 彼の音楽にはまったく作爲的なものがないのも魅力的です。楽曲の終わらせ方が唐突だったり、まとめ方が決して上手とは言えないところもありますし、繰り返しの多さを仲間たちから指摘されても、頑として“これでいいんだ”と譲らなかったそうです。どこまでも素直に音楽に向き合っていた姿勢が音楽に表れているのも素晴らしい。また舞曲や舞曲風の曲を弾いていると、ウィーンっ子ならではのリズム感が感じられます。その軽やかさも魅力的ですし、どこか即興性のある自然な音楽の流れも素敵です。

今回のプログラムはお二人にとってとりわけ特別なものとなりそうですね。

寺田・渡邊 今回演奏させて頂くザ・フェニックスホールはお客様との距離が近いながらも、天井が高く空間の豊かさもあり、とても美しい響きを楽しんでいただける場所です。連弾を楽しんでいただくのととてもぴったりだと思います。ぜひシューベルトの天才ぶり、そして魅力的な音楽の世界を味わっていただきたいです。



ザフェニックスホール
友の会優先予約
3月17日(金)
10:00 受付開始

イーフェニックス
E-PHX優先予約
3月20日(月)
10:00 受付開始

一般発売
3月22日(水)
10:00
インターネット予約による
お申込みは3月23日(木)10:00から!

共同主催 AMATI × あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール 協力 株式会社キングインターナショナル

2023年
6月28日(水)

14:00開演 指定席
一般¥3,500(友の会会員¥3,150)
学生(25歳以下)¥1,000

「ゲルドを想起せずにはいられない」(米シアター・タイムズ紙)
ティエンチ・ドウ ピアノ・リサイタル
《ゴルトベルク変奏曲》



出演 ティエンチ・ドウ(ピアノ)
曲目 J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲 BWV988
(休憩なし・演奏時間約90分)

ユンディ・リヤサー・チェンを育てたダン・シャオイー、そして小林愛実が師事したマンチェ・リュウと名教師のもとで研鑽を積み、昨年仏ナイーブ・レーベルより《ゴルトベルク変奏曲》で鮮烈なCDデビューを飾った中国の新星ティエンチ・ドウ。創造性と歌心に溢れピアニスティックなドウの《ゴルトベルク変奏曲》は「ゲルドを想起せずにはいられない」、「クラシック音楽のピアニストという枠組みを遥かに超え、更なる高みへと向かっている」(共に米シアター・タイムズ紙)と絶賛されています。ピアノだけでなく作曲やビデオ・アートなど様々な芸術ジャンルにも取り組んでいるというドウ、バッハの傑作に新たな才能がどのような息吹を吹き込むか、今から興味は尽きません。

フェニックス・エヴォリューション・シリーズ105 杉田恵理・東条慧ヴィオラデュオリサイタル実行委員会 エマミュージックプロジェクト

2023年
8月1日(火)

19:00開演 自由席
一般¥3,000(友の会会員¥2,700)
学生(25歳以下)¥1,500

～ヴィオラ2台のみでお届けする2時間～大変珍しいヴィオラデュオ!
深くあたたかい音色、エネルギッシュでパワフルな現代曲など
様々なヴィオラの魅力をお楽しみください!
杉田恵理・東条慧 ヴィオラデュオリサイタル

出演 杉田恵理、東条慧 (以上ヴィオラ)
曲目 ロッラ:ヴィオラデュオ No.2
フランク・ブリッジ:2つのヴィオラのためのラメント
ホーキンス:ジェスチャーズ
池辺晋一郎:パイヴァランスIII
ドルジーニン:シンフォニア(2つのヴィオラのためのデュオ)
イサン・ユン:Contemplation(2つのヴィオラのための)
バルトーク:44のデュオ(ヴィオラデュオ版)
ルトスワフスキ:牧歌集
ピアソラ:La Calle 92(92丁目通り)
ジョージ・ベンジャミン:ヴィオラヴィオラ



私たちはコロナ渦がきっかけで、2020年に結成されました。普段の生活はもとより演奏することにも規制のある中、以前のような演奏活動が再開された時にはヴィオラデュオにチャレンジしようと、お互いの拠点であったベルリンで一緒に楽譜を探し始め、たくさんの新しいレパートリーを開拓しました。その年の冬からベルリン・東京・山梨・兵庫などで毎年演奏会を開催し、現在に至ります。珍しい編成なので、数少ないヴィオラ二本のオリジナル作品はもちろん、ヴァイオリン・ピアノ・サクソフォンなどの編曲も取り上げ、多くのお客様から大変好評をいただきました。とてもマニアックな選曲ですが、ヴィオラの持つ深くあたたかい音色、エネルギッシュでパワフルな現代曲など、様々なヴィオラの魅力をお伝えできればと思っています。

共同主催 日本補助犬協会×あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール

2023年
7月29日(土)

14:00開演 自由席
一般¥10,000
(友の会会員特別価格¥5,000)
学生¥5,000
*その他¥5,000
*障害者手帳をお持ちの方1名、
および付き添いの方1名の2名
分をご用意します。

東京2020パラリンピック閉会式で大トリを務めた不屈のピアニスト
日本補助犬協会20周年 チャリティーコンサート

出演 西川悟平(ピアノ) 曲目 未定

発売中

本コンサートは公益財団法人日本補助犬協会とあいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールが共同で主催するチャリティーコンサートです。出演するのは“東京2020パラリンピック閉会式”で世界を感動させたピアニストの西川悟平さん。西川さんは大阪府堺市出身で現在は日本のみならず世界各地で精力的に演奏活動を行っており、2022年には自伝的体験をもとにしたミュージカル作品「7本指のピアニスト」が上演されるなど幅広く注目を集めています。奇跡のピアニスト西川悟平さんのトーク&コンサートをお楽しみください。



公益財団法人日本補助犬協会

日本補助犬協会は、2002年6月、身体障害者補助犬法の施行を機に設立された、日本で唯一3種類(盲導犬・介助犬・聴導犬)の補助犬を育成および認定できる団体です。「人との日々の関わりの中から、人と一緒に何かをする事を楽しみ、その場の状況に合わせて行動できる補助犬の基礎ができる」をモットーに、育成に取り組んでいます。また、広く一般の人々が、障害を持つ人や補助犬に対する理解を深めていく懸け橋として、社会に働きかけて行きます。「街角で当たり前ユーザーと補助犬に出会う社会」を目指して、共にあるのが自然に受け入れられる豊かな社会の一助となるよう、努力していきます。



ホール主催・共催・協賛・協力公演チケットのお申し込み方法

06-6363-7999

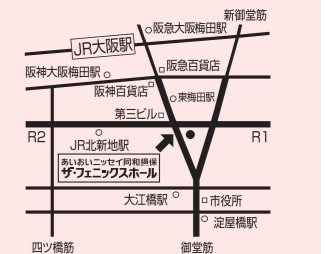
土・日・祝日を除く平日の10:00~17:00

<https://phoenixhall.jp/>

チケットセンターのページからお申込みください

直接のご来店による
お申込み

・ザ・フェニックスホールチケットセンターはホール建物8階、エレベーターを降りて廊下右手です。



- ザ・フェニックスホール友の会優先予約
・ザ・フェニックスホール友の会会員様の優先予約日です(電話予約のみ)。
・主催公演1公演につき会員お1人様2枚まで1割引でお求めいただけます。チケット購入の際、枚数制限はありませんが、3枚目以降は一般価格となります。
・友の会への入会をご希望の方は、チケットのお申込み時にお電話でお申しつけください。同時に優先予約をお受けすることができます。その際、年会費1,000円が別途必要となります。
- E-PHX(イーフェニックス)優先予約
・E-PHX(イーフェニックス)にご登録の方の優先予約日です(電話予約のみ)。
・チケット購入の際、枚数制限、割引はありません。
・事前にザ・フェニックスホールホームページ、ホール会員のページからご登録ください。お電話での登録はできません。
- 一般発売
・一般発売日は、電話予約のみのお申込みとなります。
・チケット購入の際、枚数制限、割引はありません。

チケットお申込み後のお受け渡し方法

電話予約後に郵便振込をしていただき、入金確認後にチケットをご郵送させていただきます。皆様のお手元にチケットが届きますのはご入金をいただいてから約10日後となります。その際、振込手数料はお客様にてご負担ください。尚、郵送は簡易書留(一律420円)のみとさせていただきます。

振込口座 00940-0-95351 加入者名 ザ・フェニックスホール

チケットセンター窓口でのお支払いが便利になりました!

1月16日よりチケットセンター窓口でキャッシュレス決済が始まっております。貸館公演を含めたすべての公演チケットのお支払いにキャッシュレス決済が可能となっております。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

*PayPay、d払いのご利用いただけません(2023年1月現在) *友の会年会費は現金のみのお支払いとなっております。



主催公演 フィリップ・グラス「浜辺のアインシュタイン」が、文化庁芸術祭大賞を受賞!

2022年10月30日に開催しました、フィリップ・グラス「浜辺のアインシュタイン」(演奏会形式・抜粋版)が、令和4年度(第77回)文化庁芸術祭大賞を受賞しました。受賞理由として、ミニマルミュージックの金字塔的な傑作の上演にあたり、極限に挑戦するような超絶技巧を駆使して、その本質的な美に迫る演奏を成し遂げた。特に、古典から前衛、室内楽から演劇分野まで、幅広い音楽に造詣の深い中川賢一氏を中心に結集した、管・弦・鍵盤楽器・声の音楽家たちの演奏と、その歴史的に意義深い企画力に対しても高く評価されました。

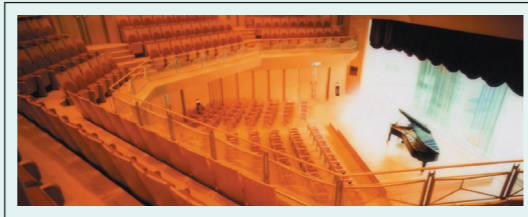


太田真紀さん、鹿岡晃紀さん、井上ハルカさん、文化庁長官・都倉俊一さん

フェニックス・エヴォリューション・シリーズ 2024年度公演企画募集/ホール無料提供

あなたの公演プランを舞台上で実現してみませんか?

当ホールが公演企画を公募し、審査で選ばれた企画者にホールや付帯設備(基本費)を無料で提供、併せてホールスタッフが公演開催のお手伝いもする公演共催事業です。企画者には主催者として主体的に公演開催のためのマネジメントに取り組んでいただき、ホールは共催者の立場でサポートいたします。文化芸術の創造的な発展に寄与するユニークな企画、意欲的な企画のご応募をお待ちしています。



ホール提供日	2024	2025
	5/14火	8/7水 11/13水 2/4火
締切	2023年5月31日(水) 必着	

Osaka Guitar Summer 2023 関連事業



公開マスタークラス 受講生募集

将来音楽家を志す若い世代を対象に、公開マスタークラスを実施いたします。

- 開催日程 2023年8月26日(土)
- 講師 福田進一、荘村清志



ギターアンサンブル ワークショップ 受講生募集

誰もがよく知るオーケストラの名曲にクラシックギターの大合奏でどこまで迫れるかの挑戦です。仲間と音楽を奏でる楽しさと喜び、舞台上で演奏する緊張感と充実感をご一緒にしませんか?

- 開催日程 ①5/20(土) ②6/5(月) ③6/26(月) ④7/5(水) ⑤7/21(金) ⑥8/11(金・祝) ⑦8/20(日) ⑧8/25(金) ⑨8/26(土) 全9回

*時間は、募集要項でご確認ください。

- 講師 岩崎慎一、益田展行、猪居謙、猪居亜美
- 募集人数 20名程度
- 課題曲 グリーク:ペールギュント 第1組曲 op.46



【参考】
2021年のアンサンブルワークショップの演奏です

*演奏会、マスタークラス聴講券の販売は、5月中旬を予定しております。

締切 2023年4月3日(月) 必着

お問い合わせ・募集要項の請求

*各募集の詳細は、募集要項で必ずご確認ください。募集要項、応募用紙は、ホームページよりダウンロードいただけます。

〒530-0047大阪市北区西天満4-15-10-8F あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール
TEL 06-6363-0211(平日9:00~18:00) E-mail concert@phoenixhall.jp ホームページ <https://phoenixhall.jp>

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール協賛公演のご案内

ザ・フェニックスホール友の会の方には割引特典があります。当日券をお買い求めの際は会員証をご提示ください。

協賛公演 声・バンドネオン・コントラバスの自在なアンサンブルが、時代・国・ジャンルを鮮やかに飛び越える。 主催 「想いの届く日」コンサート実行委員会

想いの届く日 ~波多野睦美・北村聡・田辺和弘 トリオ公演~

2023年3月31日(金) 19:00開演
指定席:前売¥4,500(友の会会員¥4,000) 自由席:一般前売¥4,000(友の会会員¥3,600) 当日¥4,500(友の会会員¥4,000)
大学生以下前売¥2,000 当日¥2,500 ※指定席は予約時に座席を選択ください。自由席はそれ以外のお席となります。指定席は前売のみ販売。

出演 波多野睦美(声)、北村聡(バンドネオン)、田辺和弘(コントラバス)
曲目 ガルデル:想いの届く日 ラカジェ:アマポーラ ピアソラ:私はマリア、オプリピオン プーランク:愛の小徑
アーン:クロリスに パーセル:ソリチュード ロジャース:私のお気に入り ほか



協賛公演 戦友 - Kamerad - たちが集う庄巻の室内楽。ピアノ五重奏の2大傑作を聴く一夜。 主催 Concerto di Primavera

アンサンブル・カメラート Ensemble Kamerad 2023 ~豊潤な響きに包まれて~

2023年5月9日(火) 19:00開演 自由席
一般前売・当日¥5,000(友の会会員¥4,500) 学生¥2,500 ※友の会割引は前売のみ

出演 泉原隆志、森岡聡(以上ヴァイオリン)、木下雄介(ヴィオラ)、北口大輔(チェロ)、佐藤卓史(ピアノ)
曲目 プラームス:ピアノ五重奏曲 ヘ短調 op.34 ドヴォルザーク:ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 op.81



協賛公演 国内外で活躍する5人のヴァイオリニストとピアニスト多川響子が5年間(全10回)にわたり行うヴァイオリンソナタシリーズ。 主催 Office TAGAWA

The Violin Sonata Series 5人のマエストロ×多川響子

[vol.1] 2023年5月14日(日) 14:00開演 [vol.2] 2023年10月20日(金) 19:00開演 自由席 *友の会割引は一般前売¥4,000(友の会会員¥3,600) 当日¥4,500(友の会会員¥4,000) 学生前売¥2,000 当日¥2,500 お1人様2枚まで。

出演 [vol.1] 木野雅之(ヴァイオリン)、多川響子(ピアノ) [vol.2] 鷲見恵理子(ヴァイオリン)、多川響子(ピアノ)
曲目 [vol.1] モーツァルト:ヴァイオリンソナタ 第21番 ホ短調 K.304 [vol.2] ドビュシー:ヴァイオリンソナタ ト短調
プラームス:ヴァイオリンソナタ第1番 ト長調「雨の歌」op.78 [vol.2] ヤナーチェク:ヴァイオリンソナタ
ドヴォルザーク:ソナチネ ト長調 op.100 R.シュトラウス:ヴァイオリンソナタ 変ホ長調 op.18
シマノフスキ:ヴァイオリンソナタ 二短調 op.9



協賛公演 フルートと弦楽のための室内楽をどうぞお楽しみください。 主催 コジマ・コンサートマネジメント

“KCM Concert at The Phoenix Hall, Osaka”~関西圏の最大拠点 梅田で展開する芸術音楽~

相愛ソロイスト 2023 ~フルートと弦楽のための室内楽~

2023年5月23日(火) 19:00開演 指定席 一般前売・当日 ¥6,000(友の会会員¥5,400)

出演 清水信貴(フルート)、大谷玲子(ヴァイオリン)、竹内晴夫(ヴィオラ)、上森祥平(チェロ)
曲目 モーツァルト:フルート四重奏曲 イ長調 K.298 イヴェイゼン:ブリッジハンブトン組曲 ほか



協賛公演 それは、にんげんを奏でる楽器だ

ヴィオラスペース2023大阪

主催 テレビマンユニオン
特別協賛 NTTファイナンス(株)
NTT・TCリース(株)

2023年5月31日(水) 19:00開演 指定席
一般前売 ¥5,000(友の会会員¥4,500) U25¥2,500(1998年以降生まれの方限定。公演当日、生年を証明できるものをご持参ください。)

出演 今井信子、湯浅江美子(以上ヴィオラ)、小峰航一(ヴィオラ・ダモーレ)、小栗まほ絵、大谷玲子(以上ヴァイオリン)ほか
曲目 プロコフィエフ:「ロミオとジュリエット」より モーツァルト:弦楽五重奏曲 第3番 長調 K.515より ほか



協賛公演 このトリオ、予測不能! 等の新たな世界が開く!

LEO 箏リサイタル2023 ~GRID ON//GRID OFF~

2023年6月9日(金) 19:00開演 指定席 一般前売・当日¥5,000(友の会会員¥4,500)

出演 LEO(箏)、ロー磨秀(ピアノ)、伊藤ハルトシ(チェロ)
曲目 吉松隆:すばるの七ツ 今野玲央:Deep Blue 坂本龍一:Andata ティグラン・ハマシアン:Vardavar ほか



協賛公演 命の旋律! 左手のレジェンド館野泉の渾身のピアノリズムを独奏と名手たちによるピアノ・クインテットでおくる。

米寿記念演奏会 館野泉 ピアノ・リサイタル

主催 キョードー

2023年6月12日(月) 19:00開演 指定席 一般前売・当日¥6,000(友の会会員¥5,400) ※友の会割引はお1人様4枚まで。

出演 館野泉(ピアノ)、ヤンネ館野(ヴァイオリン)、安達真理(ヴィオラ)、矢口里菜子(チェロ)、長谷川順子(コントラバス)
曲目 平野一郎:鬼の生活 左手のピアノと弦楽のための教育的五重奏 シサスク:エイヴェレの星たちより 第2番
モーツァルト(光永浩一郎編):女ほど素敵なものはない マグヌッソン:ピアノ・ソナタ



協賛公演 五嶋みどり主宰のミュージック・シェアリング 30周年を迎えて「ICEP活動報告コンサート」開催 主催 認定NPO法人ミュージック・シェアリング

第14回 ICEP日本活動報告コンサート2023

2023年6月13日(火) 19:00開演 指定席
一般前売・当日¥6,500(友の会会員¥5,850) ※友の会割引はお1人様2枚まで。

出演 五嶋みどり、ステファニー・ザイザック(以上ヴァイオリン)、エリカ・グレイ(ヴィオラ)、サンドラ・リード・ハーガ(チェロ)
曲目 未定



06

雄大なびわ湖の眺めと楽しむ音楽祭



びわ湖ホールでは毎年、ゴールデンウィークに音楽祭を開催している。湖面をわたる風が清々しく、新緑が目にも鮮やかな季節とあって毎年多くの人で賑わいをみせている。

音楽をより身近に感じていただけるよう、2010年に始めた「一流の演奏」、「短く(時間)」、「気軽に(安く)」という音楽祭のコンセプトはそのまま継承しつつ、4月29日(土・祝)・30日(日)の2日間、「びわ湖の春 音楽祭」を開催する。

この度、音楽祭の名称を「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」から変更している。今年4月に第3代びわ湖ホール芸術監督に就任する阪 哲朗の「世界的にみてもブランド力のある『びわ湖』をシンプルかつ前面に打ち出し、より広いジャンルの音楽も楽しんでいただきたい」という思いが込められている。阪の欧州での指揮者としてのキャリアは、92年ビール市立歌劇場専属指揮者(スイス・ベルン州)で始まった。ブランデンブルグ歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オペラで専属指揮者を務め、アイゼナハ歌劇場(ドイツ・チューリンゲン州)、レーゲンスブルク歌劇場(ドイツ・バイエルン州)では劇場のあらゆる音楽的な責任を負う音楽総監督を務めた。25年の長きにわたり欧州で活躍を続けた阪が、グローバルな視点で日本を、そしてその中の滋賀県を見た時に、一番アピールすべきは「びわ湖」という明解で的を射た意見にその場にいた全員が納得した。



今年の音楽祭は「ウィーン」の風をテーマに大ホールで4公演、小ホールで8公演の計12公演実施する。コロナ前よりも規模を縮小しつつも、2日間に凝縮してお届けする。ウィーンは阪がキャリアを始める前に欧州で最初に音楽を学んだ場所。「ここでの学びが無ければ、自分が指揮者になることは無かった」と語るほど自身にとって重要な出発点だ。



阪が指揮する大ホールのオープニング・コンサートでは、この地で共に音楽活動を重ね、厚い信頼を寄せる中嶋彰子(ソプラノ)が登場する。中嶋はかつて

「ラ・ボエーム」公演で圧倒的なムゼッタを演じ、その後も出演を重ねる当劇場にとっても縁の深い歌手。実はこの公演が阪の「芸術監督」としてのお披露目公演となる。破竹の勢いで活躍を続ける指揮の鈴木優人の登場も大きなニュース。管弦楽に関西、日本を代表する京都市交響楽団と日本センチュリー交響楽団を迎えて、注目の二人の指揮者で贈る大ホール公演をお見逃しなく。小ホールでも、ウィーン国立歌劇場にカウンターテナーとして東洋人初の衝撃デビューを飾った藤木大地等をはじめ、「ウィーン」の風を感じていただけるプログラムをご用意している。そして、2日間でこれら12公演を全て鑑賞できるスケジューリングにも注目して欲しい。通常の音楽祭では、多くの選択肢から何を選ぶか決断に迫られるが、今回は全ての公演をはしごできるよう組み立てている(ただし、演奏会合間の食事や移動は迅速に済ませ、前日に十分な睡眠をとって臨む覚悟をお忘れなく…)

昨年11月末の「23年度ラインナップ発表」で阪は、「ここに劇場があつて良かった。と思ってもらえるような劇場にしたい」と述べた。日本中の人々や地域の方が気軽に音楽に触れられる機会を通じて、そう思っただけのような魅力的で賑わいのある場所を目指し、音楽祭を盛り上げていきたい。

(びわ湖ホール総括プロデューサー 館脇昭)

■公演情報

びわ湖の春 音楽祭 2023～ウィーン」の風～

大ホールではオーケストラの迫力ある演奏、小ホールではアットホームなコンサート、中ホールにはオーストリア体感広場も。

日程:2023年4月29日(土・祝)・30日(日) 会場:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

出演/阪 哲朗(指揮/次期芸術監督)、京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、鈴木優人(指揮)、田中信昭(指揮)、びわ湖ホール声楽アンサンブル ほか

チケット発売:3月18日(土)10:00～ 問い合わせ:びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136(10:00～19:00/火休) <https://festival.biwako-hall.or.jp/>

びわ湖の春 音楽祭
～ウィーン」の風～2023

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社は、あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホールをフェニックスタワー内に設けています。芸術・文化の発信基地として、関西の芸術文化発展に寄与しています。

〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10 あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー8F TEL 06-6363-0211

Copyright(C) 2011 The Phoenix Hall All rights reserved. 本誌に掲載された記事、写真、イラスト等の無断掲載を禁じます。

発行年月 2023年3月
発行 あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール
編集 上田英司
デザイン 松井桂三有限公司

